

資金分配団体に求められる役割

1. 課題分析と案件の発掘・形成
2. プログラム開発・公募実施・伴走支援
3. 資金の助成等を通じ、自立した担い手の育成
4. 監督
5. 社会の諸課題を解決するための革新的な手法を開発
6. 進捗管理及び成果評価を点検・検証
7. 民間の資金の呼び込み

※内閣総理大臣決定「休眠預金等交付金に係る資金の活用に関する基本方針」



資金分配団体のPOに求められる力

1. 課題発見力・調査力
2. プログラム開発力・選定力
3. 伴走支援力
4. 事務能力
5. コーディネート力
6. 評価分析力
7. 資源開発力

POとして活動される方（=PO関連経費に人件費計上される方）にはPO研修の受講が求められます

PO研修のスケジュール

※過年度の例のため変更される場合があります



22年度

契約に向けて
/ガバナンス

内定団体向け説明会

23年度

公募・審査
伴走支援基礎

公募前研修

24年度

伴走支援の
学び合い

2年目研修

中間評価
に向けて

3年目前期研修

事後評価に
に向けて

3年目後期研修

25年度

事後評価
出口戦略

2

必須研修以外にも各種の勉強会を実施しています！
プロジェクトマネジメント研修、コーチング研修など

PO研修の3年間の研修イメージ



1年目	2年目	3年目
<p>先行事例を知る</p> <ul style="list-style-type: none">・PO業務の概要・ケーススタディ	<p>実行団体の支援ができている</p> <ul style="list-style-type: none">・相互の学びあい・ケーススタディ	<p>出口戦略に向けて動けていく</p> <ul style="list-style-type: none">・相互の学びあい・ケーススタディ
<p>公募や実行団体を適切に選ぶ準備・体制ができる</p> <ul style="list-style-type: none">・相談できるネットワークを持つ	<p>伴走時に必要なスキルを習得できている</p> <ul style="list-style-type: none">・相手と向き合う（コーチング）	<p>出口を見据えた対内・対外への動きができている</p> <ul style="list-style-type: none">・組織・関係性と向き合う
<p>事業開始に必要なスキル</p> <ul style="list-style-type: none">・公募審査・目利き<ul style="list-style-type: none">・事前評価・契約・精算・組織診断力	<p>中間段階で必要なスキル</p> <ul style="list-style-type: none">・中間評価・組織基盤強化の力<ul style="list-style-type: none">・進捗管理・伴走支援力	<p>終了時に必要なスキル</p> <ul style="list-style-type: none">・事後評価・監査の力・資金調達力

E-ラーニング

- ・POの役割と期待
- ・プログラム・オフィサーの役割
- ・助成事業運営の全体像
- ・助成事業の組み立て方

など

オンライン集合研修

- ・実行団体の公募について
- ・資金分配団体同士の顔合わせ
- ・評価の考え方
- ・事前評価に向けて
- ・伴走支援とは

など

10月18日、10月19日に開催します